

新技術 製品

令和2年度苫小牧市
イノベーション活性化事業

補助上限額

100万円

補助率

2/3

申請受付 ~~6月30日~~

7月15日まで延長

非対面型 ビジネス



対象事業の例

新技術・新製品の 開発

例 5Gを活用した
工場管理技術
の開発

新サービスの 開発

例 ロボットアウトソー
シングサービスの
開発

新ビジネス モデルの構築

例 サブスクリプション
型習い事ビジネス
の構築

IoT・AIなどの先 端技術の導入

例 AIを用いた倉庫管
理による生産性の
向上

新技術やアイデア導入による取組みや事業拡大に向けたもの、新ビジネスモデルの構築、新技術の開発、業務プロセスの再構築により、付加価値の向上や利益の拡大を図るもの、IoTやAI、RPA、フィンテック等の先端技術の導入による業務生産性の向上を図る取組に要する経費の一部を補助します。

補助対象経費の3分の2、補助上限額100万円を補助します。 [詳細は裏面へ](#)



苫小牧市

TOMAKOMAI CITY, HOKKAIDO



とまこま市

「苫小牧市イノベーション 活性化事業」とは？

新技術・新商品
イノベーション

苫小牧市

補助金

市内企業

技術
アイデア等

企業

他の企業がもつ先進的な技術やアイデアを導入し、新規事業の創出や課題解決に取り組む市内企業に対し、補助金を交付します。

技術支援・先進企業の紹介、導入後の事業化支援

市内外の先進技術や先進サービスをもつ企業

苫小牧高専
C-base

テクノセンター

道央産業振興財団

補助の内容

・補助対象者…市内に事業所を有する企業

・補助上限額…100万円

・補助率…3分の2

・補助対象経費

物品費(事業を行うために必要な物品の購入)、使用料(機材等のリース・レンタル経費、ソフトウェア導入費)、先進技術提供事業者の交通費(補助金額の15%まで)、消耗品費(補助金額の10%まで)、外注費、再委託費、印刷製本費

採択企業決定までの流れ

申請受付

～7月15日

選考委員会により
採択者決定

8月上旬

補助事業期間

採択決定～翌年3月31日まで

実績報告

翌年4月上旬まで

補助金支払い

翌年4月下旬

過去の補助事例

これまで25件の実証を行い、市内企業の課題(事業創出、人材確保、効率化等)を解決し、変革をもたらすことにより持続的な産業活性化を実現することを目指しています。

(株)萌運輸 × (株)北日本広告社

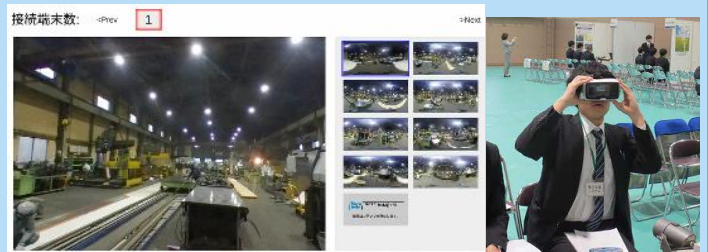
自主生産カシューナッツを使用した新商品開発及びマーケティング事業



- ・苫小牧総合経済高校マーケティング部とカシューナッツを使用したアイスキャンディーを開発した。
- ・クラウドファンディングを活用し、商品の販売・マーケティング調査を行った。
- ・得られたデータをもとに、今後のビジネスモデルを検討。

(株)松本鐵工所 × (株)シーエスレポーターズ

VR(バーチャル・リアリティ)技術を用いた企業説明会用のツール開発



- ・VR(バーチャル・リアリティ)技術を活用して、より魅力・業務イメージを学生に伝えることができるよう開発した。
- ・機械加工等の作業を、作業者の目線から類似体験できるコンテンツを開発した。
- ・就職説明会で学生に対して企業説明を行うために活用し、採用活動の質の向上が期待できる。